

本報 まつやま

782

No. 62



三学期から新校舎で

■発行／松之山町 ■編集／議会事務局

■印刷／沢田印刷KK

十二月二十五日は松之山高校にとって、新しい歴史の一頁に刻む一日でした。■鉄筋コンクリート三階建てのモダンな校舎が完成し、引越すことが出来たからです。

■小学校の間借り？的校舎を土台に、定時制、地すべり被害など幾多のギャブを乗り越えて来た今日。■関係者の「血と汗」の結晶といえます。■三学期に入った今、次のドラマは屋体の早期完成に移りました。





3.3%

≡むこう3年間≡

新生産調整をご理解・ご協力いただくために……

国ではこの春から新たな米の生産調整（水田利用再編対策）を実施することになりました。

規模は毎年一七〇万トンで三年間、四〇万ヘクタールということ。

「水田単作地帯」「特別豪雪地帯」である悪条件の中にあつて、豊・凶作に左右されるのは、農家経済だけでなく非農家をも含む私たち町民全体の「ふところ」だといえます。

それほど重要な「米作り」が今後十年計画でこの制限を受けることになり、私たち始め町はどのように対応したらよいのでしょうか。

——まず、二人の対談をご覧ください——

水田利用 再編対策 つてなーに

花子 お父ちゃんが出稼ぎに出る頃「今度の生産調整は厳しい」と心配していたけど、どんな内容なの？ お兄ちゃん。

太郎 今度で四回目になる。名称も「水田利用再編対策」と変わっているし、規模は、今度が一番大きい。

花子 全国でどれ位減反を予定しているの。

太郎 米の収量にして、一七〇万トン、面積で三十九万千ヘクタールを三年間続けるんだヨ。

花子 エッ！大変なのネ。数字が大きくて、想像もつかないワ。

太郎 本当だネ。一七〇万トンというと、中国・四国地方の総



生産量（二四〇万トン）をはるかに越え、面積は九州地方の作付面積（三十七万八千ヘクタール）を上回るんだヨ。

花子 家は一ヘクタール耕作だつて？ するとどれ位減反すればよいのかな？

太郎 町全体の水田面積の三・三％が割当てられたから、おおよそ三アールかな。

花子 そんな程度なの。でも、全農家をやつての話でしょ？

太郎 そう。花ちゃん、さつきから「減反」と言ってるが、今度は減反でなく、「転作」になつたんだヨ。

花子 すると、「米」以外の作

物を作らなければならぬの？

こんなに雪が多く、しかも水田ばかりの家では、大変ネ。

太郎 今までは、作付けしなだけでよかつたが、今度は、荒すだけでなく、他のものを作ら

今年から十カ年計画

——とりあえず三年間——

花子 こんなに大規模なんだから今までと違った点はいくつかあるんでしょう？

太郎 ウン。三つ位ある。まず第一に、十年という長期であること。そのうち、三年間やつて様子を見ようということらしい。

花子 豊作が続けば四年以降、新たに転作割当てが出る訳ネ。

太郎 そうだね。そこで今までみたいに短期でなく、十年と打ち出した訳ダ。

「学校の給食も、弁当を持参した方が……」という話も前に聞いたことがある。

花子 となりのミヨちゃんは、毎朝パンを食べているらしいけどパン位でおなかなさかないのかしら……。

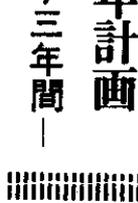
私、太るのは嫌だけど夕食にご飯を二回もお変りしちゃった。

太郎 小さな体で、よく入るな。

ないとお金がもらえないんだヨ。

花子 面積で「ほっ」としたけどそれじゃ、また頭が痛いネ。

家の「田んぼ」なら何が作れるかしら……。



花子 「失礼しちゃうワ」。兄ちゃんだって、私より大盛りで三回お変りしたじゃない？

太郎 まあまあ、変な口論はよそう。

それから「転作」に農協への管理方式が入つたんだヨ。

花子 それは、どんなことなの？

太郎 私たち農家が農協へ水田の管理を委託する。

農協では、その水田をいつでも作付けできるようにしておく訳サ。

花子 他のものを作らなくても、それでお金がもらえるの？

太郎 そういう訳だ。唯、農家は農協へ管理費として払わなければならぬんだヨ。

花子 じゃ、家などそうすればよいのにネ。

太郎 それにはまた、条件があ



つくり

から

るんだな。
花子 いろいろ面倒なんだネ。

その条件ってナニ?

太郎 委託できる水田は今年の場合、五十一年と五十二年に作付けしたか、または休耕しても作付けできる状態になっていたか、というんだから……。

ただ、二年連続でなく、どちらか一年でもよいらしい。

花子 父ちゃんも年取ったし、田かきに骨折れる所を委託して少しは楽できれば……。

太郎 それも、こう景気が悪くちや前の時と違って「日雇い」も思うようにならないだろうし……。

花子 あちこちで基盤整備が行われているけど、これは転作面積に入らないの?

太郎 なる。なる。国や県、それに町の補助金をもらって基盤整備している所で、作付けしない田は仲間に入る。

花子 よかったネ。町長さんは、

基盤整備に力を入れていろいろだし……。

でも、「他のものを作れ」と言われても、となりの家は若手がいないし、転作できないんじゃないかな。

そんな場合どうなるの? 太郎 そうそう。そういう農家もあるネ。

それには残念ながら今回新たに厳しいペナルティ(処罰)方式が入った。そこで、町も割当て面積を達成しないと、翌年の買入限度数量に影響するから、僕たち農家の予約数量配分も減ってくることになるネ。

だから、町も必死だヨ。きつと。

花子 本当に厳しいのネ。今は食管制度で保障されているから、まあまあだけど、将来、これが廃止になったら大変なことになるネ。

太郎 本当だナ。

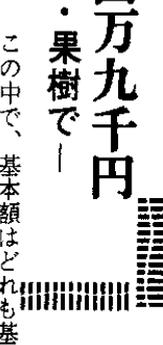
補助金の最高四万九千円

—— 作目は雑穀・果樹で ——

花子 話は戻るけど、転作した人はいくらもらえるの?

太郎 転作の内容はさっき言ったように、①普通転作、②農協委託、③年間通じた土地改良(基盤整備)の三種がある。

それぞれ、補助金が違うし、内容も細かいから表にして説明するヨ。(別掲)



この中で、基本額はどれも基準取引量を町内一定にしてあること。計画加算額は集団で転作した場合の奨励金であり、面積は一ヘクタール以上で、転作率が最高二二%まで十一段階に分かれている。

花子 計画加算額の転作率が段階でなぜ分れているの?

補助金の種類と額

種別	対象作物	交付対象水田	10a当り転作奨励補助金	
			基本額平均	計画加算額
転作	大豆、そば、飼料作物(青刈トウモロコシ、青刈稲)	交付対象水田は、昭和55年に作付けされていた水田、昭和55年から休耕して、奨励金を受けたことのある水田。(但し農地転用したものは除く。50年以降永年性農作物等の補助金を受けた水田は除く)	49,000	10,000
	果樹	新規植栽後3年間対象となります。	49,000	10,000
	野菜、枝豆、小豆、花き、更たばこ	同上	54,000	7,000
管理転作奨励補助金	雑穀	交付対象水田は昭和55年から休耕して、奨励金を受けたことのある水田はすべて対象となる。(農地転用をしないもの) 今までの農地は対象とならない。		
	除害	交付対象水田は昭和55年に作付した水田。又は昭和51年、52年の休耕地に限り、水田作付が可能な水田。	34,000	7,000
多年度施行	土地改良通年施行補助金	交付対象水田は昭和55年に作付した水田。又は、昭和44年に水田が作付けされ、45年以降休耕又は転作水田(農地転用したものは除く) 基盤整備事業による休耕地は、農または町の補助対象事業となっていること。	36,000	—

太郎 これは転作の協力特別奨励金と言った方がよいかナ？。つまり、転作した割合によって、補助金が多くなる。

セールスマンの「歩合給」みたいなものだヨ。

花子 そうか。じゃ、その割合は個人ごとになるのネ。太郎 違うヨ。部落全体の転作率つまり、部落の転作合計割合

十二月一日、町の民生委員が改選され、次の方がたが選ばれました。

なお、各委員さんには児童委員の要職も兼ねていただくことになります。

悩みごとがあったら、お気軽にご相談して下さい。

(↓は担当部落です)



新しい 民生委員の顔ぶれ

7人を改選

佐藤栄二郎さん

▲山岸留作さん (新山・大しも ☎二二二五)

▲新山・大荒戸

▲滝沢ノブさん (猪之名・きぬ屋 ☎二二二〇)

▲和久井広吉さん (下川手・上川手)

▲水梨・小谷 (水梨・下の下 ☎八二四八)

▲渡辺市郎さん

▲小野塚賢子さん

▲中尾

のことなんだヨ。

花子 分った。じゃ、家の山み

たいに広く荒れた場所に「そば」を作った場合、いくら位になるの？。

太郎 広いと言っても、一ヘクタール以上あって、町の対策協議会が団地として認めてくれな

(湯山・長松 ☎二六三四) ↓湯山

▲本山宗一郎さん (湯本・豆腐屋 ☎二七五〇) ↓湯本

▲佐藤重電さん (天水越・上内屋 ☎三三三九) ↓天水越

▲高橋友市さん

▲石塚清丸さん (田麦立・越道 ☎五四〇九)

▲中山山・田 麦立・中原

(天水島・古屋敷 ☎二七〇七) ↓天水島・中坪

▲佐藤良道さん (藤倉・正法寺 ☎九四六二)

▲藤倉・東川

▲樋口義治さん (中尾・五院 ☎九四四一)

▲樋口義治さん

▲布施源一郎さん (黒倉・大井 ☎五六五四)

▲藤原・曾根・黒倉

▲藤原・曾根・黒倉

が共同すれば、かなりの面積になるし、よいんじゃない？。

太郎 そうだな。あそこを全部やれば二・五ヘクタールはあるから百四十七万五千円になる。

(59,000円×2.5ha=1,475,000円) でも、町全体で三・三%以上の転作をしないと、いくらあそこをやっても、協力特別奨励金はもらえない。という条件があ

(上鰈池・七院 ☎九五九一) ↓上鰈池・下鰈池

▲涌井タマキさん (五十子平・下村 ☎九二四六) ↓五十子平・坪野・赤倉・東山

▲山口書作さん (湯之島・上林 ☎五一八八) ↓湯之島・上の山・湯之島

▲新田・上の山・湯之島

▲石塚清丸さん (田麦立・越道 ☎五四〇九)

▲中山山・田 麦立・中原

(月池・東屋 ☎五三一八) ↓月池・坂中・崩田

▲保坂ヒサさん (北浦田・干場 ☎五四九七)

▲樋田・北浦田・西之前

▲布施源一郎さん (黒倉・大井 ☎五六五四)

▲藤原・曾根・黒倉

▲藤原・曾根・黒倉

▲藤原・曾根・黒倉

▲藤原・曾根・黒倉

る。

花子 アーそうか。そこで町と

しても何とか県から配分のあつた三・三%を達成したい、と協力を呼びかけているんだネ。

各戸へ強制割当てせず

町の方針発表

花子 もうすぐ雪が消える頃だし町としてはどう取りくむのだろう？。

わたしも、心配になるワ。太郎 僕も心配なんだけど...

母ちゃんから聞いたところによると、この間の説明会では毎年、町の耕作面積が減っているし、これ以上減ったら大変なことになる。

今までに転作した水田始め、休耕地を利用して畑を造り、何とか米以外の作物で農業所得が増えるように.....」と方針を話していたそうだから、そんなに心配しなくても大丈夫だろう。

花子 でも、家に割当てがされるんじゃない？。

太郎 ー。まあ、「補助金がもらえることだし、この際転作しようか」という人もあるだろうから「申告」をするようだよ。

そうそう。忘れていたけど、種子代に助成があるんだ。花子 いくら位あるの？。

太郎 そればかりじゃないヨ。さつきも言ったとおり、翌年の予約限度数量の配分が減らされることなど、いろいろ問題がある訳サ。

花子 転作する人には、県もいろいろ面倒みてくれるんだネ。

それから「申告をする」といっても、父ちゃんは留守だし、分からないときはどこに聞けばよいのかしら.....。太郎 それは、役場の生産調整の係だよ。

電話は「三三三三」だし、窓口は玄関を入って左側の奥の方だよ。きつと。

花子 兄ちゃんいろいろいるありがとう。早速、父ちゃんに電話しなくちゃネ。



議会の窓

町議会は十二月二十一日、定例会を開きました。会期を二日間に決めた後、一般会計補正予算を含む関係条例四件を上程し、一般質問に入りました。五議員が質問に立ち、当面する農政などの諸問題について町長の考え方を質しました。

なお、議案は全部で十一件、町長提出が報告を含めて十件、議員提出が一件それぞれ全員賛成して可決いたしました。

一般会計補正予算(第六回) 補正額一、五九七万円 給与改訂が主体

十三億九千万円を突破した町一般会計予算は、東川で発生した水路の災害復旧工事のため四百九万円ほど十一月に補正し、今回は第六回です。予算総額は十四億一千七百七十九万円となりました。

歳入は町税が三百四十万円、県支出金三百三十万円、ほかに職員の給与改訂分が、国から九

百万円見込まれています。

歳出では、職員の給与改訂のほか、保安要員の報酬引上げ分が百二十万円。保母の賃金不足分二百十八万円。予防接種事故補償金二百万円。二次林構作業道測量委託料百四十二万円、湯本公衆便所新築工事費百六十万円。ブルドーザなどの修理代二百万円などが主な内容です。

特別会計の予算補正

各会計とも給与改訂が主体

▽国保(第三回)

補正額は二千二百十万円の減額で、合計は三億二千八百四十五万円となりました。

▽簡水(第三回)

補正額は、百二十五万六千円の減額で、合計は一億五千六百七十一万三千円となりました。要因は、松里簡水建設工事関係費が差引き二千三百万円余りの減になったものです。

▽農業共済(第一回)

補正額は九十七万四千円で、

合計は、七千八百五十二万八千円となりました。

請願・陳情 (受付順)

七件のうち建設が五件

◎藤原地内の町道を全面改良してほしい。(藤原部落総代、山正堅さん外) ↓(建設)

◎字松之木及び字湯田内の農地を基盤整備してほしい。(新田、丸山清一さん外) ↓(産業)

◎中立山内町の町道の改良及び橋の架けかえについて。(中立山部落総代、佐藤昭治さん外) ↓(建設)

◎已之下線を町道で改良してほしい。(松之山部落総代、山岸繁勝さん外) ↓(建設)

◎大荒戸内町の町道改良及び舗装の促進について。(大荒戸部落総代、高沢利一さん外) ↓(建設)

◎小谷大荒戸間の町道改良を五十四年度に完成してほしい。(三省地区協議会) ↓(建設)

◎三省小の屋根改築を早急に。(三省小屋体建築促進委員会) ↓(総務文教)

意見書の議決

朝鮮半島の自主的平和統一の促進について

議員提案によるもので、要旨は南北朝鮮の分断状態が続く中で、世界の平和を願う意味から

総文、建設の各委員会は、九月の定例会で付託を受けた請願陳情を審査し、十二月の定例会にその結果を報告しました。

私たちの請願、陳情がどのよう

に実施に向け、処理されたかその結果をご紹介します。

■蒲田のプール改修について 改修と新設の見積りを取ってその差額が大差ない場合、一年

この二国が、平和統一を実現するために政府も努力してほしい。

実施にむけ GOサイン!!

請願・陳情

遅れても新設したらどうか。 ■町道の樋田月池間を舗装することに。 樋田内が、改良工事に入るの

ので、取付け部分を残して53年度から着工したらどうか。

■西之前部落内の農道を町道に昇格させることについて。 本道の開設に伴う借入金

の残額を地元が責任を持つことで、町道にしたらどうか。

■町道松代山線の改良を松口内から松代町境へ向かうことについて。

町、全体計画の中で今後とも継続して改良する必要がある。

その他

▽県人事務組合の規約変更 県下の加入各町村の人事などを処理する組合に新しく「吉川町」が加入することになりました。

▽土地改良事業の施行 来年度二か所で行われます。西之前は、区画整理、暗きよ排水。十五・九ヘクタールで四か

年計画。天水越では、区画整理を六・六ヘクタール、三か年計画でそれぞれ施行します。

▽職員の特休を五日に 結婚のための休暇が三日から五日に増えました。

また高卒事務職員 初任給は、七万四千九百円で、六・五四%の引上げになりました。

二%引上げました。

職員提案によるもので、要旨は南北朝鮮の分断状態が続く中で、世界の平和を願う意味から

総文、建設の各委員会は、九月の定例会で付託を受けた請願陳情を審査し、十二月の定例会にその結果を報告しました。

私たちの請願、陳情がどのよう

に実施に向け、処理されたかその結果をご紹介します。

■蒲田のプール改修について 改修と新設の見積りを取ってその差額が大差ない場合、一年

大相撲初場所

— 198 —

第21回

星取合戦

優勝

95勝の杵野山

(松之山・きなやの父ちゃ)

準は、青年山

(松高・高橋先生)

朝のあいさつに「雪が少なくて、やんべだネ。みんないくつだっけ?」と言うほど天候に恵まれた星取合戦。

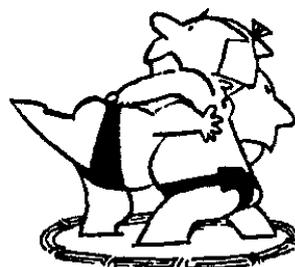
大日本

松之山

町相撲協会

協力

小口成一さん
南雲晴夫さん



土俵入りも大詰めの西横綱・青年山関。



▲横綱杵野山関の稲妻部屋では朝からその準備に大わらわ。
「丈はそれぐらいだ、後は綱だナ。」



▲職をかついで大納会場へ向かう役場部屋の各力士



▲出世の祝酒に顔もほころぶ来光山関



▼出世力士に胸上げされる欲ノ川理事長

◀ 綱を取ったのはよいが、こうも攻められては どうも
(苦笑する杵野山関)

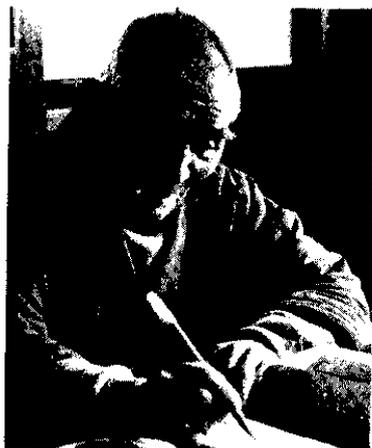


▲ ヨイショ、の聲で四股をふみ



▼今場所89勝をあげ西前頭10
枚目と大奮斗のベテラン繁太山関

▼8日目を迎えた協会周辺の夕暮。
(午後5時30分ごろ)

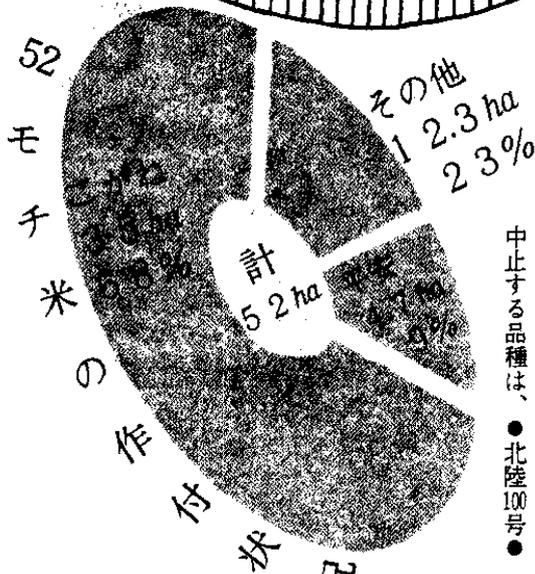
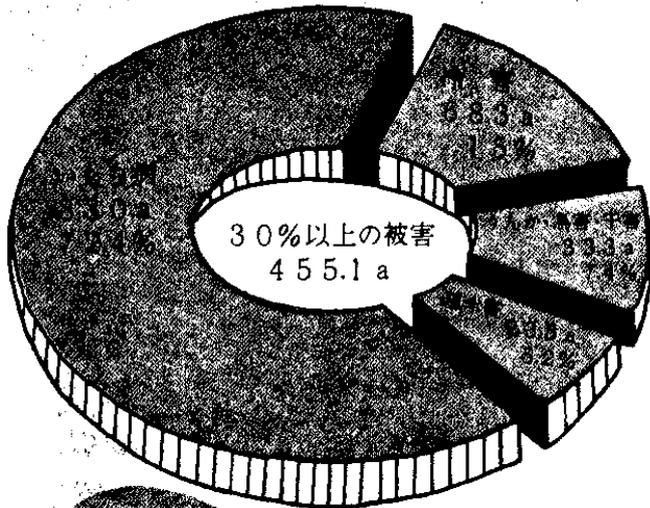


▶ 採点担当は喜楽部屋
終了まで二時間ぐらゐ

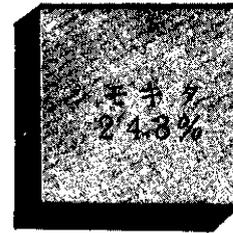


5.2 水稲共済の被害原因状況

5.2 共済品種別



52
モ
チ
米
の
作
付
状
況



53年度は品種を変更
新しく「大空」など五品種

一年の試作では、評価はでき
ません。
町では、同じほ場で今後も試
験を続けます。ある程度続けて

行えば、品種特性が私たちの「
田んぼ」に適するか否か判明す
ると思います。
しかし、品種の数が多いため、
ほぼ結果が判明したなどにより、
当然、入替えも検討しなければ
なりません。
そこで、今年には五品種を入替
えてみることにしました。
中止する品種は、●北陸100号●

◎中耕除草

イ 〇6月7日 中耕除草

〇6月11日 アビロサン粒
済散布

ロ 実施しない

◎病害虫防除

イ 〇7月1日カスラブサイド
粉済散布

〇7月15日オリゼメイト粒
済散布

ロ 実施しない

〇7月上旬と下旬 マラソ
ン粉済二回、カスラブサイ
ド粉済を各散布。

◎追肥(10アール当り)
イ 穂肥3号一〇kg
(N1.5 P0. K2.0)

ロ 施肥しない。

なお、光間の肥料設計は農協
が行い、田麦立は受託者の本山
一夫さんが行いました。

レイメイ●ふ系109号●ヨネシロ
●南栄です。
一方、新しい品種では○大空
○トヨニシキ○ミヨウジヨウ○
新潟8号○北陸97号となってい
ます。
新しい五品種を簡単にご紹介
します。
大空(コシヒカリ×山路早生)
昭和三十五年に愛知県で作出
県内では、五年位前から作付が
急伸しています。
特性はおおむね父のコシヒカ
リに似ており、稈質・穂数、耐
病性(いもち病、白葉枯病、紋
枯病、ごま葉枯病)は、コシヒ
カリより優れています。
トヨニシキ(奥羽293号×東北78
号)昭和三十五年東北農試作
昭和四十九年には全国作付第三
位。県内にも、広まりつつあり
ます。
特性は、トドロキワセにやや
似ており、食味はこれより良い。
耐冷性に弱く、高令及び冷水
田には不適当。
ミヨウジヨウ(藤坂5号×農林
29号)昭和二十八年福井農試作。
町内でも、六ヘクタール余り
の作付がされ、既にご存じの方
もあると思います。
県内では、十年位前から横ば
い状態が続いています。
越路早生より短稈で、倒伏に
は強い。
耐冷性に弱く、秋落田に向き
ません。

新潟8号(コシヒカリ×北陸89
号)昭和四十三年、北陸農試作。
品質は「越路早生」より劣る
が、「トドロキワセ」より良い。
耐倒伏性は、「トドロキ」よ
り強い。葉、穂いもち病には比較
的に強く、白葉枯病、紋枯病に
は中程度。
北陸97号(ヤマセニシキF)
昭和三十八年、北陸農試作。
県内では、まだ作付されてい
ません。
稈長はコシヒカリより一五cm
ほど短かく、穂数もやや多い。
いもち病には強く、葉、穂と
もに強い。
白葉枯病にはやや弱く、紋枯
病にはやや強い。倒伏にはコシ
ヒカリより強いといわれ、いも
ち病の常発地に適します。
いもち病の被害72%
— 共済の損害評価で—
昨年の稲作は天候に恵まれた
が、共済の損害評価によると、
冷害を被ったのは一五%と出た。
損害を三〇%以上受けた部落
は、四六%に上った。このうち
最も面積の多かったのは、田麦
立の七十六アールだった。
原因は、いもち病と冷害で八
七%。最も少ないのは、五十子
平の三・五アール。これは全部
いもち病である。
稲作りで、いもち病と冷害は、
人体の「ガン」と同じ……。

足がある。だから歩くことにしました。

家庭でやろう

の運動

はじめは静かに



① 体前後屈

(注) 足は肩巾程度に開く
ゆっくりにおこなう



② 首まわし

(注) 目をとじ大きく
ゆっくりに



③ かかとの上げ下げ

(注) 足はわずかに開く
時々目をとじたり、かかとを
あげたまま十秒間静止する。



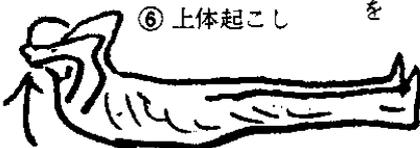
④ 突きはなす

(注) ひじをまげ壁に体重を
かけつきはなすかかどをつけたまま



⑤ 上体横まげ

(注) 足を開きできるだけ
深くゆっくりに両手を
合せたまま



⑥ 上体起こし

(注) 頭と肩をもちあげ、そのまま10秒間保つ

病気の予防策として、二通りがあります。①薬物療法—短時間の効果しかなく、その効果が継続しない。

②運動療法—即効性があり、引続き効果が得られる。副作用がない。

この二点を比較してみると、運動による予防法の長所がわかりただけだと思います。さあ、挑戦です。人間の諸器官や内臓、特に消化器系は運動することによって刺激され、健全な働きをします。

今からでも遅くありません。自分に適した運動方法で、あなたの明日が健康であるように挑戦してみてください。

あなたが健康であれば、家庭、地域、町全体の活気づくりが出来ると思います。

運動を始める前には非これだ
けは、お守り下さい。

※ 規則正しく行う。(二日に一回ぐらいに)と定める。

※ 最初から厳しい運動はしない。(軽い運動から徐々に) (医師の指示を得てから)カゼなど病氣中はやめる。

寒い冬でも、かわいい花が咲くシクラメンの針植え。みなさんのご家庭でも、今が花盛りだと思えます。

さて、手入れのポイントはい、寒さに強い。少々むずかしい花ですが、うまく栽培すれば、十一月から四月ごろまで、長く楽しめます。

寒さには強いのですが、暑さ湿気に弱い花です。あまり暖かい部屋より、温度が十度ぐらいの所を好みます。

また、ストーブなどを燃やしている部屋では酸素不足で、葉のまわりが黒く枯れてしまします。通気に注意しましょう。

引っぱって取るな。折角きれいに咲いた花を長く楽しみたいのが人情です。が、これはいけません。次のつぼみが待っています。

取り方は引っぱらず、親指と人差し指で柄を「ねじれ」ば、

元の方から折れます。

また、柄の途中から折るのは好ましくありません。

水やり。針土の表面が白くなる位に乾いたら、「イモ」を避

シクラメンの手入れ

園芸



けて下充分あげて下さい。皿などに水を入れ、常に「水びたし」では「イモ」が腐ってしまします。

一か月に一度ぐらい、配合肥

料を水に溶いて施して下さい。... 植え替えは20日... 花どきが終つたら、水は中止です。夏はそのまま乾燥させて、日かげで、風通しのよい所に置きましよう。

九月中旬には植え替えが終るようにして下さい。土は腐葉土と赤土の混合土を使い、「イモ」の頭を三分の一ほど上に出すと共に、元肥を施して植えて下さい。

それからは、他の鉢ものと同じ要領で水をあげて下さい。家へは寒さに一、二回あわせてから、入れて下さい。きつときれいな花が、咲くでしょう。

自分で丹精して咲かせたものは、美しさが一味も二味も違うものです。あなたも挑戦してみてください。

(子・体験)



一本の

たばこを築こう

橋やみち

たばこは町内で買いました。

新婚さん

△ 滝沢 義久 (天水越・浅院)
△ 佐藤 充代 (天水越・清水)

△ 佐藤 高一 (天水越・中山屋)
△ 松島登美子 (北九州市)

おくやみ

重野 カク(00) (下飯池・前田)
佐藤 テル(62) (天水越・伴七)
志賀 コウ(79) (松口・横道)
小野塚石松(83) (中坪・上之山)
小野塚サヨ(82) (中坪・上之山)
小野塚政次郎(79) (中坪・峰)

うぶ声



小野塚智美 (湯山・明の長女)
小見さとみ (黒倉・重義の長女)
小堺健一 (北浦田・哲也の長男)
佐藤和世 (天水越・信一の二女)
高沢 平 (湯山・精一の長男)
涌井信子 (五十子平・政司の長女)
高橋圭子 (湯本・忠司の長女)
佐藤隆光 (天水越・真士の長男)

△ 村山 武雄 (湯本・福住屋)
岩本 恵子 (三条市)

△ 村山 師郎 (松之山・宮下)
△ つが子 (坪野・前)

△ 竹内 吉一 (湯之島・下新屋)
△ 関根まさみ (藤倉・忠之助)

福原 とり(80) (坪野・池の久保)
小口美之作(83) (湯山・佐七)
布施 勝美(84) (湯山・作院)
南雲 タミ(66) (西の前・五香屋)
小口 銀蔵(68) (松之山・与助)
高沢 キヨ(89) (大荒戸・吉田屋)
福原豪太郎(69) (小谷・孫甚)
高橋清三郎(65) (大荒戸・堀下)
津端 信義(48) (光間・金塚)

身が軽く、足も速い今年冬の冬将軍。小正月を過ぎた今、なお穏やかな毎日。

かどり 誰もが弱い將軍を喜び

やどり ます。が、さて、二、三

おだも 月はとうでしようか。

2月..... 引き続き穏やか

3月..... な日が多い。冬型は長続

きせず、晴天が多い。気

温は高めで、降水量は少

ない見込み。

3月 冬型が強まり、

寒い日が多い。気温、降水量ともに並みの見込み。

空もよう